

常任委員会の報告

まちづくり委員会

9月定例会で付託された議案12件について報告する。

◆2年度一般会計決算

問 森林環境譲与税を活用した事業の内訳および進捗状況は。

答 森林経営管理制度に伴う森林整備として、大滝地区大輪団地12・69ヘクタールを、意欲と能力のある林業事業体に再委託。3年度は、久那地区で1団地集積計画を進めている。林業事業者への支援策として、森林整備やそれに伴う林業機械リース代の補助、施業時の安全装備等の購入補助制度を創出した。その他、災害予防伐採として送電線下の伐採業務、崩落未然防止として林道側溝の土砂撤去等を行った。また、木育と木材利用促進として小学1年生に秩父産木材を活用した木の引出しを配布した。

問 企業支援事業に関し、先端産業育成補助金の内容と実績は。

答 市内中小企業の先端産業分野への参入の促進、地域における先端産業の育成および集積を図るため、先端産業における新技術の開発、試作品の作成等の経費に対し、補助率3分の2、限度額100万円、2年度は自動走行システムに係る装置開発、医療福祉分野への参入

に対し、市内企業2社へ補助金を交付した。

意見 使用料に関し、低所得者に負担の重い税である消費税が元年度に10%に引上げられ、それが転嫁されていること。特に2年度は、

コロナ禍の中で、市民生活も厳しさを増しており、より厳しい決算になっていること。市民意識調査による市民のさまざまな声を真に反映した決算になっていないという2つの理由から反対する。

○挙手多数により認定

◆2年度農業集落排水事業特別会計決算

◆2年度戸別合併処理浄化槽事業特別会計決算

◆2年度公設地方卸売市場特別会計決算

◆2年度駐車場事業特別会計決算

◆2年度下水道事業会計利益の処分及び決算

○原案のとおり可決および認定

◆工事請負変更契約の締結

問 現地調査を行い、掘削作業が順調に進んでいることが確認できたが、今後の予定は。

答 11月末頃に掘削終了予定。その後、孔内の仕上げ、揚湯試験を実施した後、ポンプを発注するが、ポンプについては、温泉をくみ上げる際に起こるガロックが解消でき、地下500メートルから毎分100リットルをくみ上げる能

力を有するポンプがアメリカ製のため、発注から納入まで約8か月を要する。他に配管工事、電気系統の工事、源泉孔付近の整備等もあり、4年11月中に工事完了の計画である。

○原案のとおり可決



大滝温泉源泉掘削工事の現地調査

◆一般会計補正予算(第1回)

問 歳入の地籍調査費補助金、歳入の地籍調査事業の地籍調査業務委託料の減額理由は。

答 2年12月の時点で、県から3年度分の事業の前倒しができないか相談を受け、3月補正に計上し、実施した。すでに3年度当初予算にも同様に計上していたことから、今回、当初予算計上分を減額した。

問 秩父ビジネスプラザ事業のチャレンジショップ出店者募集・

運営業務委託料に関し、現在出店している飲食店が期間満了後、市内に店舗を構えるとのことだが、具体的にどうなっているのか。また、次に入る出店者の予定は。

答 現在の出店者は、市内で営業したいとのことだが、出店場所等の情報は無い。また、次の出店者の予定はついていないが、補正予算計上金額の中で、新規出店者の募集のウェブサイトの改修、チラシの作成、経営指導等に取組みたい。なお、チャレンジショップは、飲食店経営未経験者の方が2〜3年の期間出店いただき、その後、市内で新規出店してもらおうためのステップアップ事業であり、その方針は踏襲していきたい。

○原案のとおり可決

◆農業集落排水事業特別会計補正予算(第1回)

◆戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第1回)

◆公設地方卸売市場特別会計補正予算(第1回)

◆駐車場事業特別会計補正予算(第1回)

○以上4件は原案のとおり可決



常任委員会の報告

文教福祉委員会

9月定例会で付託された議案14件について報告する。

◆**専決処分 一般会計補正予算(第3回)**

○承認

◆**2年度一般会計決算**

問 母子保健事業で2年7月に導入した母子手帳アプリの現況と展望は。

答 3年4月1日時点での登録者数は523人。登録者からは、健診等の情報配信などが便利だとのアンケート結果が出ている。今後はニーズに応じた情報発信の充実と、母子健康手帳と併用できる記録媒体としての活用方を周知する。



母子手帳アプリ「ちちぶっこ」

意見 生活保護費について、ケースワーカーの人数は国の基

準をクリアしているが業務多忙状態の改善がされていない。児童福祉費について、保育に関わる職員の多くが非正規雇用されていることから改善が必要と考え反対する。

○挙手多数により認定

◆**2年度国民健康保険特別会計決算**

意見 社会保障・税番号制度システム整備費補助金に関し、マイナンバーカードを利用した保険証の使用は、個人番号の流出の懸念があることから反対する。

○挙手多数により認定

◆**2年度後期高齢者医療特別会計決算**

○以上2件は認定

◆**2年度市立病院事業会計決算**

問 未処理欠損金について対策を考へなくてはならない金額的指標はあるのか。

答 欠損金については前年度の繰越利益をもって埋め、残金がある時は議会の議決を経て資本剰余金をもって埋めることになっていて、

○認定

◆**重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部改正**

意見 マイナンバーを利用した保険証に関連があると捉え、個人情報漏えいの懸念があるため反対する。

○挙手多数により可決

◆**指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正**

◆**ふれあい学校条例を廃止する条例**

○以上2件は原案のとおり可決

◆**一般会計補正予算(第4回)**

問 子育て環境支援事業の出産祝い金の内容は。

答 出産時1人あたり10万円の祝い金と、紙おむつ等消耗品の購入を支援する応援金2万円、計12万円を支給。対象人数は350人を見込んでいます。

○原案のとおり可決

◆**国民健康保険特別会計補正予算(第1回)**

◆**後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回)**

◆**介護保険特別会計補正予算(第1回)**

◆**市立病院事業会計補正予算(第1回)**

○以上4件は原案のとおり可決



特別委員会の報告

議会改革特別委員会

7月21日、8月2日、9月15日に委員会を開催し、「市議会傍聴規則の見直しについて」協議した。標準市議会傍聴規則や他市の傍聴規則等を参考に改正案のたたき台を作成し協議をした。その中で、規則の中に手話通訳者の派遣について盛り込んでみてはどうかとの意見が出された。また、手話通訳の条文に要約筆記者の派遣についても盛り込んでどうかとの意見も出された。さらに、携帯電話等の取り扱いについて取り決めたほか、現在にそぐわない表記について見直しを行い、併せて文言の整理を行った。

これを踏まえ、新たな改正案を作成、再度協議を行い、加筆・修正した改正案を、議員提出議案として提出する運びとなった。今後とも、充分調査・検討を重ね、引き続き多様な項目を協議していく。

人事案件

監査委員の選任について意見を求められ、市議会は次の方を適任と認め同意することに決定しました。

監査委員

小櫃 市郎 氏

9月定例会で審議した議案の結果

Table with columns for '議案の件名', '議決結果', and '会派ごとの賛否' (賛成/反対/賛成人数/会派人数). It lists various council resolutions such as '副市長の選任', '一般会計補正予算', and '一般会計歳入歳出決算の認定'.

市政への質問

一般質問は、市政に関わる市の考えを聞いたり、議員が政策を提案したりするものです。各議員の質問項目は下記のとおりです（質問順に掲載）。

Table of 14 council members' questions, including names like 上林 富夫, 宮前 昌美, 本橋 貢, and their respective questions on topics like COVID-19, childcare, and city planning.

※市議会ホームページのインターネット録画中継で、一般質問の様子をご覧いただけます。